



NUANCE

ScanSoft Imaging Solutions



SCANSOFT®

PaperPort® SE

ユーザーズガイド

ご利用条件

Copyright © 2008 Nuance Communications, Inc. All rights reserved. このマニュアルのいかなる部分も Nuance Communications, Inc., 1 Wayside Road, Burlington, Massachusetts 01803-4609 の書面による事前の承認なしにいかなる検索システムによっても転送、転記、複製、保管したり、機械的、電子的、磁氣的、光学的、化学的、手動などいかなる形態または手段であれ、他の言語またはコンピュータ言語に翻訳したりすることを禁止します。このマニュアルは米国およびアイルランドで印刷されています。このマニュアルで説明されているソフトウェアはライセンスによって提供されており、ライセンス契約の条件に従ってのみ使用、複製ができます。

重要なお知らせ

Nuance Communications, Inc. はこのマニュアルを、黙示の商品性の保証や特定目的への適合性などを含む明示的または黙示的な保証をすることなく「現状のままで」で提供します。一部の国や司法管轄区では、特定取引における明示的または黙示的保証の権利放棄が認められていないため、この声明が適用されない場合があります。Nuance は、改訂や変更について誰にも通知する義務を負うことなくこのマニュアルを改訂する権利、およびその内容を適宜変更する権利を留保します。

商標および著作権の表示

Nuance、Nuance のロゴ、*All-in-One Search*、*OmniPage*、*PaperPort*、*Productivity Without Boundaries*、*ScanSoft*、および *SET* は、米国およびその他の国における Nuance Communications, Inc. の登録商標または商標です。Microsoft、Excel、MSN、Outlook、PowerPoint、および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。Intel および Pentium は米国およびその他の国における、Intel Corporation またはその関連子会社の商標または登録商標です。Adobe、Acrobat、および Photoshop は、米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。ISIS は、米国における Captiva Software Corporation の登録商標です。Google は Google, Inc. の商標です。WordPerfect は Corel Corporation および / または カナダ、米国、その他の国におけるその関連子会社の登録商標または商標です。Verity のロゴは米国およびその他の国における、Verity, Inc. の商標または登録商標です。このマニュアルで参照されている、その他全ての会社名・製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

Outside In[®] Viewer Technology © 1992-1999, Word for Word[®] copyright © 1998 Stellant Chicago, Inc. All rights reserved. この製品は Kakadu software を用いて開発されました。このソフトウェアは Independent JPEG Group の作業の一部に基づいています。このソフトウェアは Colosseum Builders, Inc. Zlib copyright © 1995-1998 Jean-loup Gailly and Mark Adler の作業の一部に基づいています。

Nuance Communications, Inc.

1 Wayside Road
Burlington, Massachusetts 01803-4609, U.S.A.

Nuance Communications International BVBA

Guldensporenpark 32, Building D, BE-9820 Merelbeke, Belgium

PaperPort 11 SE ユーザーズガイド

2008年2月

目次

PaperPort へようこそ	5
PaperPort のインストール	5
レジストレーション	6
PaperPort を習得する	6
技術サポート	7
PaperPort 11 SE の新機能	8
PaperPort を理解する	11
PaperPort 使い方ガイド	11
PaperPort デスクトップ	11
PaperPort アイテム	12
フォルダペイン	13
PaperPort アイテムサムネイル	14
PaperPort ページサムネイル	15
ページ表示 ウィンドウ	16
ツールバーをカスタマイズする	17
アイテムを取得する	17
PaperPort デスクトップへのスキャン	18
スキャナを PaperPort と共にセットアップする	19
スキャンプロファイルを使用する	19
PaperPort に印刷出力する	20
PaperPort フォルダの追加	20
カメラから写真をインポートする	21
画像を修正する	21
スキャナ エンハンスメント テクノロジー (SET) ツール	22
複数の画像の編集	25
ページに注釈を付ける	25
注釈ツール	26

アイテムのファイル管理	27
アイテムに検索条件を追加する	28
アイテムを検索する	29
アイテムをプロパティによって検索する	29
[オールインワン検索] ペインを使用する	30
ファイルを共有する	30
他のプログラムにアイテムを送信する	31
PaperPort で OmniPage を使用する	32
送り先バーのカスタマイズ	32
送り先オプションの調整	33
アイテムを変換する	34
アイテムの画像形式への変換	34
ドキュメントを集合させる	34
画像のテキストへの変換	35
PDF ドキュメントを作成する	36
PaperPort をアンインストールする	36

PaperPort へようこそ

Nuance® PaperPort® 「ユーザーズガイド」によるこそ。

PaperPort は書類を簡単にデジタルドキュメントに変換して整理できるため、オフィス内の誰もが素早くドキュメントを見つけて使用できます。PaperPort はスキャナ、多機能プリンタ、およびネットワークデジタルコピー機などと連携して、書類をデジタルドキュメントに変換します。それから便利で使いやすいファイリングシステムにより、デジタルドキュメントを他の電子ドキュメントと共に管理できます。

PaperPort のサムネイルは大きくて見やすく、Word ファイル、スプレッドシート、PDF ファイルなどからデジタル写真に至るまで、スキャンしたドキュメントを視覚的に整理、検索、使用できます。PaperPort のスキャナエンハンスメントテクノロジー (SET) ではスキャンしたドキュメントの体裁を整えることができ、注釈ツールではスキャンした画像にメモやマーカーを追加できます。



PaperPort のインストール

PaperPort は CD またはウェブからインストールできます。

PaperPort のインストールプログラムによって段階的に簡単な指示が出されます。各画面の指示に従ってソフトウェアをインストールしてください。

インストールとアンインストールには、管理者 (Administrator または Admin) 権限が必要です。

レジストレーション

レジストレーションを行うと、Nuance® の製品サポートを最大限活用することができます。また、製品が更新されたときに通知を受け取ることができます。

PaperPort のインストール終了後、オンラインレジストレーションを促すメッセージが表示されます。レジストレーション情報を更新したい場合は、いつでも Nuance ウェブサイト (<http://www.nuance.com>) で行ってください。

PaperPort を習得する

このマニュアルでは PaperPort について紹介し、PaperPort が情報管理にどのように役立つか説明します。さらに、オンラインヘルプ、リリースノート、および Nuance のウェブサイトなどの情報源も PaperPort の使い方を知るのに役立てていただけます。

このガイドの使い方

このガイドは、ユーザーが Microsoft® Windows® の環境で作業するやり方を知っているという前提の元に書かれています。もしもダイアログボックス、メニューコマンド、スクロールバー、ドラッグアンドドロップ機能、ショートカットメニューなどの使い方について疑問があれば Windows のドキュメントを参照してください。



オンラインヘルプを使用する

PaperPort のオンラインヘルプには機能、設定、および手順など総合的な情報が含まれています。ヘルプは PaperPort の [ヘルプ] メニューから表示できます。

PaperPort の [ヘルプ] メニューから、技術的な情報、よく尋ねられる質問 (FAQ)、ソフトウェアの更新などの技術サポートをご覧になれます。

リリース ノートを使用する

PaperPort のリリース ノートには今回のプログラムのリリースに関する重要な情報が掲載されています。このドキュメントはインストール CD、PaperPort の [ヘルプ] メニュー、および PaperPort デスクトップのサンプル ドキュメントに含まれています。

技術サポート

Nuance はお客様のニーズに合わせた有償および無償の技術サポート オプションをご用意しています。弊社では担当者による電話および電子メールの技術サポート サービスを提供しています。また、サポート 技術情報を 24 時間、セルフサービスでご使用になれます。

サポートのポリシー、お近くのサポート連絡先、および製品の更新についての情報は、<http://www.nuance.com> を参照してください。Nuance と連絡をお取りになる前に、必ずユーザー用ドキュメントとリリース ノートをお読みください。

最小システム要件

Intel® Pentium® 以上の高速なプロセッサを有するコンピュータ。

Microsoft Windows 2000 SP4 以上、Windows XP SP2 以上、Windows Vista。

Microsoft Internet Explorer 5.5 以上。

128MB のメモリ (RAM)、256MB を推奨。

アプリケーション用にハードディスクの空き容量 200MB および インストール時の作業用スペース 5MB。

SVGA モニター (256 色)、16 ビットカラー (Windows 2000 では High Color、XP では Medium Color と呼称) および 800 x 600 ピクセルの解像度を推奨。

Windows 互換のポインティング デバイス。

インストール用の CD-ROM ドライブ。

ウェブ更新のためのウェブ接続 (IE 5.5 以上を使用)。



性能と速度は、コンピュータのプロセッサ、メモリ、利用可能なディスクスペースが最小要件を超えるとより向上します。これは非常に大きなカラー画像および PDF ファイルを取扱う際に特に当てはまります。

PaperPort 11 SE の新機能

PaperPort 11 SE にはドキュメント管理に役立つたくさんの新機能が盛り込まれています。

前例のない性能

高速起動、素早いフォルダナビゲーション、より大きなフォルダを扱う能力、PaperPort デスクトップ上および PageViewer 中の双方における高速アイテム表示。

OCR の正確さの向上

PaperPort は、スキャンされたドキュメントおよび PDF 画像について、低い解像度の画像の場合であってもより正確なテキスト変換を提供します。

使い方ガイド

初回のスタートアップの際、標準的なタスクとプロセスについての解説図を含む「使い方ガイド」が表示されます。それにより必要なプログラムメニューに手早くアクセスし、関連するヘルプを読むことができます。一度無効化されたら、使い方ガイドは [ヘルプ] メニュー中で再びオンにすることができます。

スキャナ選択の向上

使用したいと希望するスキャナを、スキャナセットアップ ウィザードを別に実行しなくても、[スキャンまたは写真の取り込み] ペイン中で容易に選択できます。

スキャナのボタンから直接的にスキャンする

デバイスのボタンを用いて、PaperPort 中へと直接的にスキャンできません。PaperPort イベントをスキャナボタンに割り当てることにより、この機能を利用します。詳細については、「使い方ガイド」の「ドキュメントをスキャンする」の節を参照してください。

スキャンプロファイル

PaperPort スキャンプロファイルを用いることにより、異なる種類のドキュメントおよび画像をより容易にスキャンできます。プロファイルは次の最も標準的なスキャニングタスクに最適化されています：白黒ドキュメント、グレースケールドキュメント、カラードキュメント、カラー写真。

キャプチャ アシスタント

統合されたキャプチャ アシスタントを用いて、複数ページのスキャンに対して、より細部にわたる制御を提供します。

ツールバーをカスタマイズする

ドッキングツールバーを再配置し、表示したいアイコンをカスタマイズすることにより、PaperPort ワークスペースをより快適に設定することができます。

新規に導入された SET ツール

新しい SET™ ツールにより、画質をより細部にわたって制御できます。例として、自動調整に対してブラックポイントおよびホワイトポイントを設定できます。

他の Nuance 製品とのより緊密な統合化

もし ScanSoft® OmniPage® がコンピュータにあれば、PaperPort は以前よりもっと緊密に協調動作し、最先端の OCR ページ認識サービス、およびハイレベルな PDF を提供します。



PaperPort を理解する

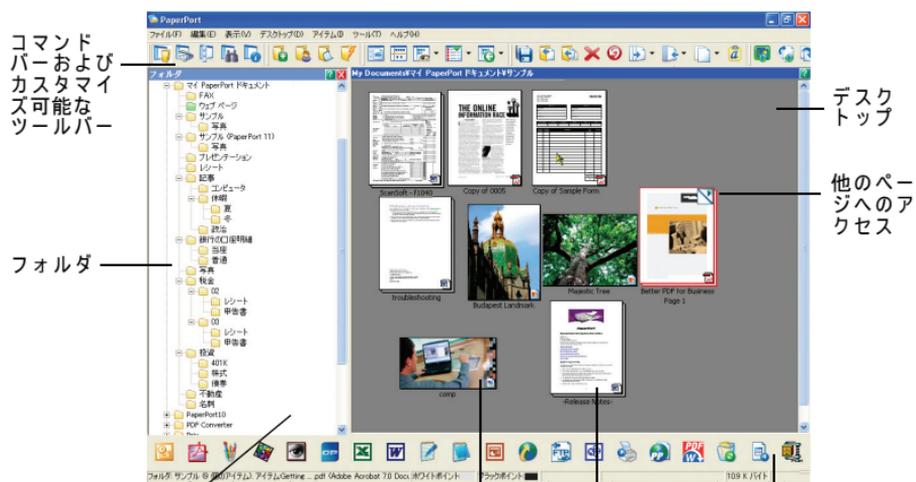
このセクションでは、PaperPort の各部分を紹介しします。各トピックの詳細については、PaperPort ヘルプを参照してください。

PaperPort 使い方ガイド

「使い方ガイド」は初回のプログラム起動の際に表示されます。それは、一連のミニガイドの集合で、スキャン、検索、ドキュメントを集合させるなど、キーとなるプログラムエリアの簡略化された概略を提供することにより、容易に利用開始するのに役立ちます。

PaperPort デスクトップ

PaperPort プログラムを最初に起動すると、PaperPort デスクトップが [フォルダ] ペインを含めて表示されます。デスクトップにはドキュメントとその管理に使用できるツールが表示されます。PaperPort ではドキュメントと画像の整理、検索、使用に必要なツールがすべて提供されています。



ファンクションペインには以下が表示されます：

- フォルダ (表示メニュー)
- ページサムネイル (表示メニュー)
- アイテムプロパティ (表示メニュー)
- スキャンまたは写真を取り込む (ファイルメニュー)
- オールインワン検索 (ツールメニュー)

PaperPort アイテム

PaperPort で取得したドキュメントや写真は**アイテム**と呼ばれます。アイテムには次の2種類があります：**画像アイテム** および **テキストアイテム**。

画像アイテムにはスキャンしたドキュメント、写真、および画像形式の他のデジタルアイテムである PDF、JPEG、TIFF、PaperPort 画像 (.max) などがあります。

PaperPort デスクトップにスキャン、コピー、または取り込んだドキュメント、写真、ラインアート、または他のアイテムから画像アイテムを作成できます。

テキストアイテムは Word (.doc)、HTML、および Excel ファイルなど編集可能なテキストが含まれたドキュメントで、ワードプロセッサおよび他のテキストベースのアプリケーションによって作成されます。

PaperPort プログラムを離れることなく、簡単に他のプログラムにアイテムを送信できます。デスクトップの下部にある送り先バー中のリンクアイコン上へアイテムをドラッグするだけです。ワードプロセッサ、スプレッドシート、FAX、インターネット電子メール、グラフィック、および光学式文字認識 (OCR) プログラムなど、さまざまなプログラムがサポートされています。

PaperPort には [**マイ PaperPort ドキュメント**] フォルダがあり、PaperPort デスクトップに保存できるアイテムの種類のサンプルが含まれています。

コンピュータにある PaperPort 以外のアイテムも PaperPort で表示できます。ドキュメントファイルまたは写真を PaperPort フォルダにコピーまたは移動するだけです。

フォルダペイン



フォルダペインでは、エクスプローラと同じように PaperPort のフォルダが階層的に表示されます。フォルダ ツールを使って、素早くコマンドにアクセスできます。

PaperPort によって、[**マイ PaperPort ドキュメント**] という名前の PaperPort フォルダが [**マイ ドキュメント**] フォルダにインストールされます。マルチユーザー システムを使用する場合、各ユーザーが自分の [**マイ PaperPort ドキュメント**] フォルダを持ちます。

[**マイ PaperPort ドキュメント**] フォルダには、PaperPort のアイテムをさまざまな方法で整理できるように、[**記事**]、[**名刺**]、[**写真**]、および [**レシート**] など名前の付いたサブフォルダがあります。

[**サンプル**] フォルダには、PaperPort の使用の開始に役立つサンプル ドキュメントや写真があります。

自分自身の PaperPort アイテムを取得したときは、必ずしも [**マイ PaperPort ドキュメント**] フォルダにアイテムを保存する必要はありません。他のローカルフォルダやネットワークフォルダを PaperPort の [**フォルダ**] 表示に追加できます。[**マイ PaperPort ドキュメント**] フォルダを削除することもできますが、PaperPort のファイル構造には、少なくとも 1 つのフォルダが必要です。



フォルダペインの表示と非表示を切り替えるには、コマンドバーの **フォルダ** ボタンをクリックします。

PaperPort アイテムサムネイル



サムネイルには次の二種類があります: アイテムおよびページサムネイル。サムネイルとはドキュメントや写真を小さくしてグラフィック表示したものです。PaperPort デスクトップ上、および、PageViewer 中の両方で、画像アイテムおよび PDF ファイルに対するページサムネイルを使用することができます。

PaperPort アイテムをすばやく検索する方法の 1 つに、PaperPort デスクトップのサムネイルを視覚的に参照する方法があります。このため、ドキュメントを開かずに内容を確認できます。また、ドキュメントを開かずにページをスクロールできます。

PaperPort では、以下のようなドキュメントや写真を大きく見やすいサムネイルで表示します。

- スキャンしたページや写真
- デジタルカメラの写真
- BMP、TIFF、JPEG、GIF、および MAX などの形式の画像ファイル
- Microsoft Word、PowerPoint[®]、Excel[®]、Word Perfect[™] など、一般のソフトウェアプログラムで作成されたドキュメント
- PDF ドキュメント
- PDF 画像アイテム
- HTML ドキュメント

各サムネイルには、アイテムが作成されたプログラムや、アイテムが現在関連付けられているプログラムを表すアイコンが表示されます。これにより、コンピュータ上の異なるタイプのアイテムを簡単に閲覧したり検索したりできます。

サムネイルをクリックすると画像の属性が表示されます。小型の アイコンは、そのアイテムに読み取り専用属性が設定されていることを示します。小型の アイコンは、画像に注釈が付けられていることを示します。複数ページアイテムにはページをスクロールするための が表示されます。

アイテムで作業するには、まず PaperPort デスクトップでサムネイルを選択する必要があります。アイテムが選択されるとアイテムの周囲に赤い線が表示されます。アイテムサムネイルでは以下の操作が行えます。

- サムネイルをドラッグすると PaperPort デスクトップ上で移動します。
- サムネイルをフォルダにドラッグすると、そのフォルダにアイテムが移動します。
- サムネイルをフォルダにドラッグすると、そのフォルダにアイテムが移動します。
- サムネイルをダブルクリックするとアイテムが表示されます。
- Ctrl キーを押しながらサムネイルをダブルクリックすると、アイテムがそのソースプログラムで開かれます。
- サムネイルを右クリックするとアイテムのショートカットメニューが表示されます。
- サムネイルを送り先バーにドラッグすると、他のプログラムにアイテムのコピーが送信されます。

また、PaperPort デスクトップのサムネイルを使用すると、個々の PaperPort 画像アイテムや PDF 画像アイテムを簡単に複数ページアイテムに結合できます。使用しているスキャナではスキャンされた各ページが別々のアイテムになる場合、この機能が整理ツールとして役立ちます。



PaperPort ページサムネイル

PaperPort デスクトップ上および PageViewer 中のページサムネイルペインには、複数ページ画像アイテムのサムネイルが表示されます。複数ページアイテムを選択してから [ページサムネイル] ボタンをクリックするか、[表示] メニューを用います。ページレベルの操作は、ファイルを開く必要なしに素早く行うことができます。以下にリストする最初の 3 つの項目は全ての画像ファイルに対して利用可能です。残りの項目は、PDF ファイル (PaperPort デスクトップ上、および PageViewer 中) ならびに MAX ファイル (デスクトップ上のみ) に対してのみ利用可能です。各項目を以下に掲げます。

- サムネイルのサイズを拡大、縮小する。
- 選択したページを分離した PDF ファイルとしてワークスペースにコピーおよび移動する。

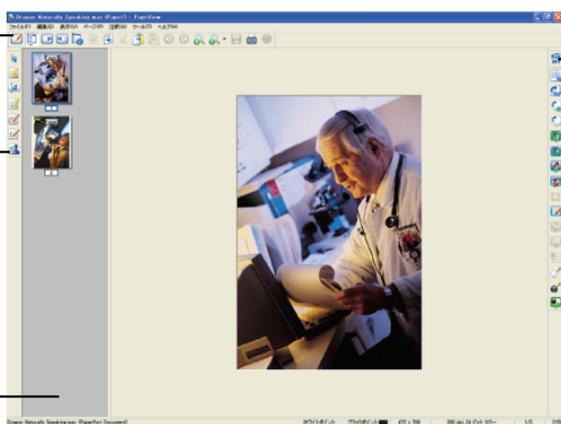
- 異なったペイン中で開いたドキュメント間でページをコピーおよび移動する。
- ページのコピー、貼り付け、切り取り、削除、並べ替え、を行う。
- ドキュメントの特定の位置に新規ページを挿入する。
- 最後に新規ページを追加する。

ページ表示 ウィンドウ

アイテムを [ページ表示] ウィンドウで表示するには、デスクトップ表示中でアイテムサムネイルをダブルクリックするか、ショートカットメニューから [表示] を選択するか、アイテムを選択してからコマンドバーの [ページ] ボタンをクリックします。

[ページ表示] ウィンドウでは、アイテムを大きく表示して修正したり注釈を付けたりできます。また、読みやすいように表示を拡大縮小できます。現在のページ画像を調整するには SET ツールを用います。ページレベルでドキュメントを編集するには、ページサムネイルペインを用います。

デスクトップ
ボタン：クリック
すると PaperPort
デスクトップへ
戻ります
注釈ツール

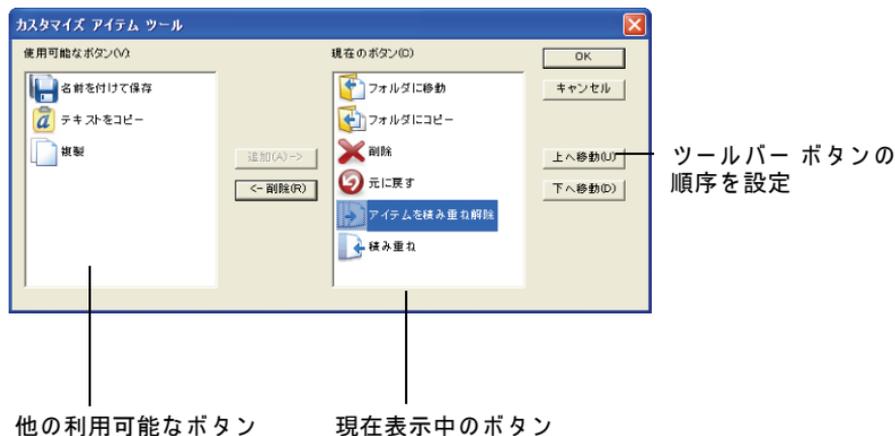


ページサムネ
イルペイン

SET ツール

ツールバーをカスタマイズする

PaperPort のボタンは、それらの機能に従って 5 つのグループ中へと配置されます。ツールバーは移動、ドッキング、再配置でき、PaperPort デスクトップ上およびページ表示中に表示したいと希望するボタンを設定することもできます。PaperPort ツールバーをカスタマイズするには、それを右クリックして [カスタマイズ ...] を選択します。



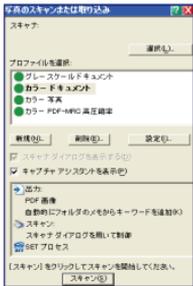
アイテムを取得する

画像やドキュメントを PaperPort に取り込んで PaperPort の表示、編集、注釈、OCR、およびファイル管理の各ツールを使用するにはさまざまな方法があります。たとえば、以下の操作を実行できます。

- スキャン デバイスで写真、ページ、および他の画像をスキャンします。
- 画像やドキュメントが既に含まれたフォルダを PaperPort に追加します。
- ウェブ ページのスナップショットを取り込みます。
- ファイルを他のプログラムからコンピュータにインポートします。
- ドキュメントを他のプログラムから PaperPort デスクトップに出力します。
- 画像やドキュメントを [エクスプローラ] や他のプログラムから PaperPort デスクトップにドラッグあるいはカット アンドペーストします。
- デジタル カメラから写真を取得します。



PaperPort デスクトップへのスキャン



PaperPort は、TWAIN および WIA 対応スキャナと連携するように設計されています。(ISIS® スキャナドライバのサポートは PaperPort Professional 11 のみで必要に応じて利用できます。)

[スキャンまたは写真の取り込み] ボタンをクリックしてスキャンペインを表示します。スキャンプロファイルを選択します。プロファイルは標準的なスキャンングタスクに最適化されています。

その後スキャナ固有のインターフェースを用いるか、最良のスキャン結果が得られる PaperPort の新しいスキャナ設定ペインを利用するか選択します。スキャナドライバのインターフェースを用いるには、[スキャナダイアログボックスを表示] チェックボックスをマークします。それをマークしないとスキャンされたアイテムはアクティブなワークスペース上へ配置されます。

スキャンが完了すると PaperPort デスクトップにアイテムが表示されます。



スキャナが TWAIN および WIA デバイス ドライバを使用しない場合は、スキャナ付属のプログラムを使用してアイテムをスキャンしてください。それからスキャンしたアイテムを PaperPort にコピーまたは移動します。スキャンの詳細については、PaperPort ヘルプを参照してください。

PaperPort では、複数のページを個別のアイテムまたは複数ページアイテムとして簡単にスキャンできます。ADF スキャナで両面ページのスキャンとページ揃えをするには、メッセージに従ってページを裏返し、[裏側をスキャン] をクリックします。ページが正しい順番でスキャンされ、ページが揃えられます。

デバイスのボタンを用いて、PaperPort 中へと直接的にスキャンすることもできます。Windows の [コントロールパネル] を開き、[スキャナとカメラ] を選択し、[イベント] タブ中でイベントを選択し、それに PaperPort を割り当てます。



スキャナを PaperPort と共にセットアップする

PaperPort をスキャンに用いる前に、スキャナをそれに付属するスキャナドライバソフトウェアと共にインストールし、正しく機能することを確認する必要があります。スキャナドライバソフトウェアは PaperPort には付属しません。

適切にインストールされ正しく機能しているスキャナは、[選択] ボタンをクリックして [利用可能なスキャナ] ダイアログ中で 1 つを選択することにより、そのまま PaperPort 中で使用できます。スキャン結果に満足でなければ、[スタート] メニューをポイントし、PaperPort 11.0 のプログラムグループから PaperPort スキャナセットアップウィザードを選択して実行します。

スキャンプロファイルを使用する

PaperPort には、標準的なスキャンングタスクに最適化されたスキャンプロファイルが付属しています。最良の結果が得られるよう、白黒ドキュメント、グレースケールドキュメント、カラードキュメント、カラー写真、から選択します。

スキャンプロファイルパネルには以下のタブがあります。

- **プロファイル**：現在使用中のスキャンプロファイルを表示します。
- **SET**：どの調整を自動的に行いたいかが決定します。
- **出力**：ファイル形式および自動的にサフィックスが付けられるファイル名を設定します。
- **スキャン**：モード、解像度、サイズ、向き、フィルターカラー、明るさ、コントラストなどのスキャン設定を調節します。



PaperPort に印刷出力する

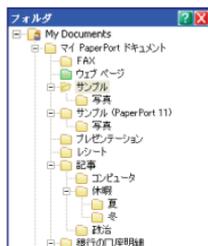
他のプログラムからアイテムを取り込むには、アイテムを PDF 画像アイテムまたは PaperPort 画像 (.max) アイテムとして PaperPort デスクトップに出力できます。

この機能では、スプレッドシート、ピクチャ、データベース ファイル、ワードプロセッサ ファイルなどのファイルを PaperPort デスクトップのアイテムとして PaperPort へ簡単にインポートできます。

[PaperPort へ出力] 機能を使用すると、ウェブ ページを印刷形式で表示するファイルを作成できます。



PaperPort フォルダの追加



PaperPort は、アイテムを整理し他の人と共有するための使いやすいファイリング システムを備えています。フォルダペインでは、次のことができます。

- コンピュータの既存のフォルダをフォルダペインに追加する。
- 新規のフォルダ、マップされたネットワークドライブ、外部の付属デバイス上のフォルダを作成する。

初期状態では、フォルダペインに PaperPort をスタートする上で役立つようにつくられたフォルダのセットが表示されます。これらのフォルダは、好きなときに移動や削除できます。ネットワーク フォルダおよびコンピュータに接続された外部デバイスのフォルダを含め、すでにコンピュータに存在するフォルダをフォルダペインに追加することができます。これでフォルダ内のドキュメントを PaperPort で使用することができます。

PaperPort フォルダの追加や使用の詳細については、PaperPort ヘルプを参照してください。



カメラから写真をインポートする

デジタル写真を PaperPort デスクトップ上に持ち込むには、まずカメラを接続します。デバイスがドライブとして表示されたら、ファイルの取り込みを開始できます。もしもそのカメラがこの種類の操作をサポートしなくて、そのドライブが適切にインストールされていれば、その TWAIN または WIA インターフェースが表示され画像をインポートできます。



カメラの中に入ったままの画像を編集してはいけません。というのは、最初は全ての編集手順が希望の結果となるとは限らないからです。代わりに、ファイルを PaperPort 中へと運び込んで、それらを調整するのに SET ツールを使用します。

画像を修正する



[ページ表示] ウィンドウで画像アイテムを表示すると、画像の調節や改善に使用できるツールが表示されます。

たとえば、スキャンしたページの傾きを補正したり、露光不足で暗すぎる写真を明るくしたりできます。さらにカラー写真の色を調整したり、ドキュメント ページから「汚れ」を取り除いたり、ぼやけたピクチャを鮮明することができます。また、アイテムの回転、ノイズの除去、線の補強、赤目の除去、画像の一部のトリミングもできます。

SET ツールのいくつかは写真または画像調整を第一として設計され、他のもの（影になっている）は OCR（光学文字認識）のためにテキストを含むアイテムを準備するものです。

画像編集ツールバーを右クリックして、表示したいアイコンを選択します。

スキャナ エンハンスメント テクノロジー (SET) ツール



範囲選択 [範囲選択] ツールを使用すると画像の一部が選択されるので、[編集] メニューまたはショートカットメニューのコマンドを使用して切り取り、コピー、または削除できます。選択ツールで画像の一部を選択してからトリミングや [赤目の除去] ツールを使います。



画像の回転 [右に回転] ツールをクリックすると、選択したアイテムが右に 90 × 回転します。



画像の傾き補正 ドキュメントをスキャンすると傾いていることがあります。傾きが生じたときは [傾き補正] ツールや [自動傾き補正] ツールを使用してそれを調節できます。画像ファイル中のテキストのラインを真っ直ぐにするとより良い OCR 結果が得られます。



画像の調整 [自動調整] 機能では画像の明るさ、コントラスト、色、濃淡を調整します。PaperPort により画像が分析され、画像の不適切な箇所が修正されます。
[調整] ツールを使用して手動で画像を調節することもできます。それを使うと、明るさ、コントラスト、色、濃淡の各値を変化させ、9 つの候補から最良の結果を選択します。



画像の鮮明化 ぼやけたピクチャの鮮明度を調整したり、鮮明な画像を特殊効果でぼかしたりするには [鮮明化] ツールを選択します。



赤目の除去 赤目の除去ツールは、写真の選択範囲から「赤目」効果を取り除くのに役立ちます。微光の中で、またはフラッシュで人物や動物の写真を撮影する際に発生する赤目効果を除去します。



画像の
一部を
消去

ページまたは画像の一部だけを保存したり、作業に用いたりする場合、画像をトリミングしたり、使用したくない部分を消去したりできます。

使用する部分を [選択] ツールで定義し、残りを [トリミング] ツールで除去します。

ポインタを使って描いた画像領域を消去するには [消しゴム] ツールを選択します。



ノイズの
除去

スキャンされた画像はときどきノイズまたは「スペckル」を含んでいます。[ノイズの除去] ツールはそうした「汚れ」を自動的に見つけてページから除去します。それは最良の OCR 結果を得るために用います。白黒画像の場合に機能します。



線の補強

[線の補強] ツール（白黒画像用）は、テーブルやフォームで薄れた線は濃くし、壊れた線はつなげて、濃いまっすぐな線にします。このツールを使うと、より良い認識結果が得られます。



エッジの
消去

このツールを使うと、ページ端から影やスポットを消し、OCR 性能を向上させます。



ホワイト
ポイントを
設定

このツールをクリックして、それから画像の中でホワイトポイントとなる明るい色の上をクリックします。下記参照。



ブラック
ポイントを
設定

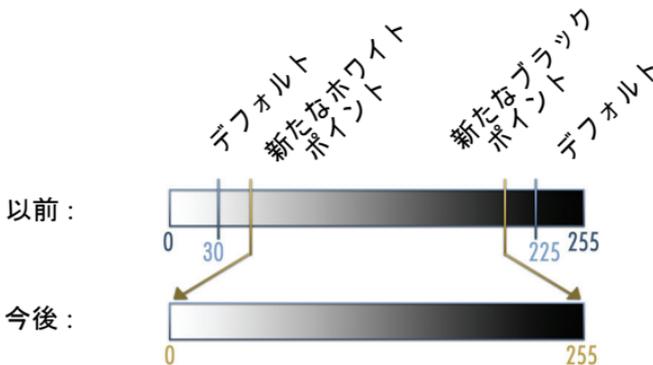
このツールをクリックして、それから画像の中でブラックポイントとなる暗い色の上をクリックします。新たにホワイトポイントおよびブラックポイントとして選択された色はステータスバー上に表示されます。



現在のホワイトポイントおよびブラックポイントを適用 このツールをクリックすると、新しいブラックポイントおよびホワイトポイントが現在の画像に適用されます。もしその結果が良くなければ、[元に戻す]を行って新しい値を設定します。

ブラックポイントおよびホワイトポイントの変更

非常に暗かったり、露光オーバーの領域を除去することにより、画質を向上させられます。新たにホワイトに選択したよりも明るい全ての色は、ホワイトになります。新たにブラックに選択したよりも暗い全ての色は、ブラックになります。この機能の標準的な使い方は、OCRをかけたいドキュメント中の影のかかったグレーの背景を除去することです。背景よりも暗いグレーのピクセルを1つ選択して、それをホワイトポイントとして適用します。そうすると背景は白色になります。カラー写真についてブラックポイントおよびホワイトポイントを変更することは、通常、そのコントラストを増大しますが、色調も変化させることがあります。



新たなブラックポイントおよびホワイトポイントを、述べた方法で各画像に個別に適用できます。

スキャンプロファイルを用いてスキャンされる新たなページ全てに自動調整として適用することもできます。

注釈ツール

[ページ表示] ウィンドウで画像アイテムを表示しているときはいつでも [注釈] ツールバーで注釈ツールを選択できます。ツール上で右クリックして、今後そのツールで作成される注釈のプロパティを変更します。これは既存の注釈には影響を及ぼしません。あらゆる注釈ツールをオフにするには、別のボタンをクリックします。通常、[注釈を選択] ボタンがこれに適しています。

注釈ツールバーを右クリックして、表示したいアイコンを選択します。



注釈を選択

このツールを使用して注釈をクリックすると、ページ上で注釈の移動、切り取り、コピー、またはサイズ変更ができます。メモやテキストラベルをダブルクリックして、そのテキストを編集します。選択した注釈のプロパティのみを変更するには右クリックします。



メモ

リマインダを自分用に設定する場合、メモツールを選択して大きさ可変のメモを追加します。これは付箋にメモを書いて書類に貼り付けるのと似ています。



テキスト

テキスト ツールでは画像にテキストラベルを簡単に追加できます。このツールを選択すると、背景が透明なテキスト行が追加されます。



マーカー

紙の上でマーカー ペンを使用するように、マーカーツールを使用して画像の任意の部分にマーカーを付けます。



鉛筆

鉛筆ツールでは、フリーハンドの線やマークをページに描けます。



矢印または直線

矢印または直線ツールを選択すると、矢印付きの直線や矢印なしの直線をページに描けます。



スタンプ

スタンプツールでは、好みのビットマップ画像をゴム印のようにページに貼り付けられます。



アイテムのファイル管理

PaperPort でアイテムを整理するコツは、適切なフォルダにアイテムを仕分けることです。あるフォルダから別のフォルダに、また PaperPort デスクトップから任意のフォルダにアイテムをドラッグアンドドロップできます。アイテムを後で検索しやすいように検索条件を指定できます。アイテムのフォルダ間の移動およびコピーは、ワークスペースに分割された表示中でも可能です。各アイテムの名前は、サムネイル表示のサムネイルの下に表示されます。複数ページのアイテムでは、それぞれのページ名の下にアイテム名が表示されます。



[フォルダ マネージャ] ダイアログ ボックスを使用すると、PaperPort フォルダの追加、削除、移動、および名前変更ができます。アイテムを整理しやすいようにフォルダ アイコンの色を変更できます。また、PaperPort フォルダ構造で表示できる Windows エクスプローラ中のあらゆるフォルダに対して追加、除去、移動、名前変更ができます。これらの変更は自動的に PaperPort 中に反映されます。

[フォルダ] ペインでは、サブフォルダやその内容を他のサブフォルダや PaperPort フォルダにドラッグアンドドロップ、コピー、または移動できます。また、サブフォルダの作成や削除ができます。

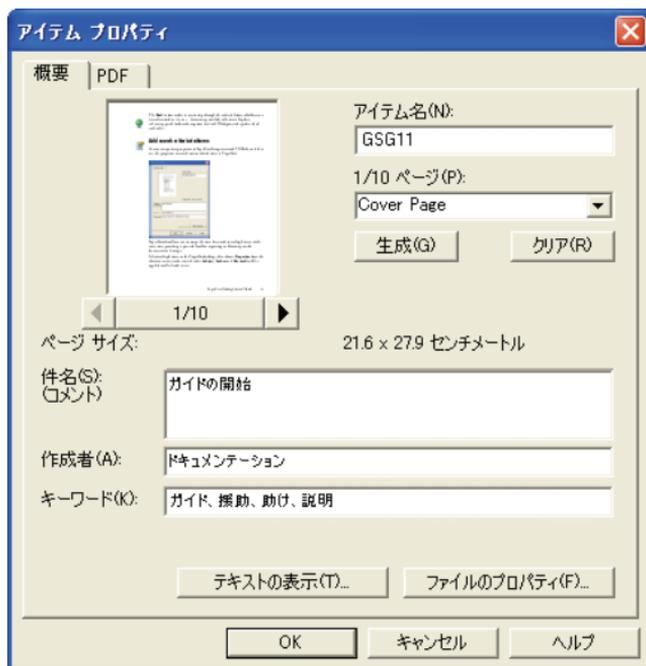


[戻る] ボタンにより、訪れたのと逆順にフォルダの履歴を1つ1つたどるのが容易となります。これは Internet Explorer の [戻る] と同様に機能し、両方のワークスペース間でそれぞれ独立に素早く逆順にナビゲーションできます。



アイテムに検索条件を追加する

PaperPort 画像アイテムにアイテムのプロパティを割り当て、PaperPort 内でアイテムを検索するときそのプロパティを検索条件として使用できます。



PaperPort では複数のアイテムに同じキーワードを同時に割り当てることができ、類似したドキュメントや画像の整理や検索に役立ちます。PaperPort のデスクトップ上で複数のアイテムを選択してから、ショートカットメニューから [プロパティ] を選択します。件名、作成者、キーワード中に入力された語句が、選択されたアイテム全ての適用されます。



アイテムを検索する

PaperPort には PaperPort アイテムを検索しやすくする機能があります。PaperPort デスクトップのサムネイルを閲覧しながらアイテムをすばやく見つけることができます。

多くのフォルダやアイテムがある場合は、PaperPort のオールインワン検索の強力な機能を利用できます。

オールインワン検索 には、索引付きテキストの内容を含め、アイテムを検索する場所や内容を指定する数多くのオプションがあります。検索したい情報は検索条件と呼ばれます。

アイテムのプロパティでアイテムを検索できます。

アイテムをプロパティによって検索する

どのタイプのアイテムもアイテム名で検索できます。

PDF ファイルや PaperPort 画像 (.max) ファイルは、キーワードや件名情報などのアイテム プロパティによっても検索できます。

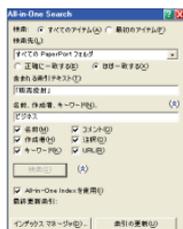
アイテムプロパティで検索する場合には、次のように検索条件を指定します。

- 名前 - アイテムの名前 (必ずしもファイル名とは限りません)。
- 作成者 - アイテム プロパティとして指定するもの。
- キーワード - アイテム プロパティとして指定するもの。
- コメント - アイテム プロパティとして [件名] 欄に指定するもの。
- 注釈 - PDF や MAX ファイルに追加されるメモやテキストラベル。
- URL - 取り込んだウェブページへのリンクテキスト。



作成者、キーワード、コメント、URL は、PDF または MAX ファイルのみで使用可能です。

[オールインワン検索] ペインを使用する



オールインワン検索ペインを使用して PaperPort アイテムを検索するための検索条件を入力し、オプションを選択します。

ファイルの検索はアイテム プロパティにのみ基づいて行われます。アイテム プロパティは [名前、作成者、キーワード...] のボックスに入力します。

検索では、指定した条件に一致するすべてのアイテムの一覧が表示されます。



作成者、キーワード、コメント、URL は、PDF または MAX ファイルのみで使用可能です。

ファイルを共有する

PaperPort は、ファイル、画像、ドキュメントを友人や仲間、同僚たちと容易に共有するためのツールを多数備えています。

これらのツールは、プログラムに組み込まれており、ツールバー、メニュー、およびコマンドバーで簡単に使用できるため、必要なときすぐにアクセスできます。

アイテムを相手と共有するため、PaperPort では次のことができます。



- PaperPort 送り先バー上の、あなたが現在使用中の電子メールプログラムに単にアイテムをドラッグすることにより、他の人に電子メールでアイテムを送る。



- ドキュメント配布の産業標準として現在まで最も普及したファイル共有形式である、PDF 形式にアイテムをスキャンまたは変換する。



- フォルダを PaperPort フォルダペインに追加することにより、LAN や WAN 上にある共有フォルダにアクセスする。
- フォルダのショートカットメニューから直接、その共有設定とセキュリティ設定にアクセスする。



PaperPort では、重要なドキュメントの保管場所となる共有フォルダをサーバーや PC で簡単に設定できます。PaperPort の各クライアントは共有フォルダに接続し、PaperPort のドキュメント管理機能や書類処理ツールを使用してドキュメントを即座に見つけて使用できます。

さらに、アイテムをさまざまなプログラムで共用できるよう、一般的な出力形式に変換できます。対応するすべてのプログラムリンクの一覧が必要な場合は、Nuance ウェブ サイト www.nuance.com の PaperPort にアクセスしてください。

他のプログラムにアイテムを送信する

ドラッグアンドドロップ機能を使うと、好きなプログラムで簡単にファイルを開けます。ファイルを選択し、PaperPort デスクトップの下部にある [送り先] バーのプログラムアイコンにドロップします。

電子メールや FAX の送信など日常のオフィスワークも迅速にできるようになりました。送り先バーでは、スキャンしたドキュメントを他のアプリケーションで使用しやすいように、ドキュメントが受信アプリケーションで読み取れる形式に自動変換されます。

たとえば、PaperPort の送り先バーにある Microsoft Word のリンクに手紙のスキャン画像をドロップすると、開こうとしているアプリケーションでは画像ファイルではなくテキストファイルが必要なことを PaperPort が認識します。PaperPort によって OCR が実行され、静的な画像ファイルではなく編集可能なテキストが Word に送信されます。



ワードプロセッサ、スプレッドシート、FAX、インターネット電子メール、グラフィック、および光学式文字認識 (OCR) プログラムなど、さまざまなプログラムがサポートされています。送り先バーのプログラムリンクでは必要な変換が行われ、アイテムを送信するためのオプションが必要に応じて表示されます。



PaperPort で OmniPage を使用する

PaperPort が OmniPage があるコンピュータ上に存在する場合、その OCR サービスが利用可能となり、PaperPort のパワーを増幅します。テキストアプリケーションの PaperPort リンクを右クリックし、送り先オプションを選択し、OCR パッケージとして OmniPage を選択することにより、普段利用している PaperPort OCR に代わって、OmniPage の OCR プログラムを選択できます。

OmniPage を用いて以下のことが可能です。

- 紙媒体から即座にコンピュータで使用できる Microsoft Office ドキュメントに変換する。
- PDF ファイルをレイアウトを維持したまま編集可能なドキュメントへと変換する。
- 機能制限のない検索可能 PDF ファイルを電子書庫として作成する。
- ネットワーク MFP (複合機) やスキャナからの画像ファイルを自動的に処理する。
- ドキュメントをスキャンし XML、PDF、TIFF などに変換する。
- 電子メール、ウェブ、XML、電子ブックを用いてドキュメントを共有する。

送り先バーのカスタマイズ

送り先バーのプログラムアイコンの表示はさまざまな方法で変更できます。特に、プログラムを追加したり、プログラムアイコンを除去または並べ替えることができます。詳細については、PaperPort ヘルプを参照してください。

アイテムを変換する

PaperPort では、スキャンしたドキュメントやテキスト アイテムを画像形式に変換できます。また逆に画像をテキストに変換することもできます。

アイテムの画像形式への変換

スキャンしたドキュメントやテキスト アイテムを画像形式に変換できます。

名前を付けて保存 コマンドでは、画像アイテムを PDF、JPEG、および TIFF などの標準的な画像形式で保存できます。また、ネイティブの PaperPort 画像形式 (.max) でも保存できます。

[PaperPort 画像として複製] コマンドを使用すると、テキスト アイテムや画像アイテムを PaperPort 画像アイテム (.max) に変換できます。PDF として複製 コマンドでは、テキスト アイテムを PDF 画像アイテムに変換できます。

複数のアイテムを選択すると、複数のアイテムを同時に別の形式に変換できます。詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。

ドキュメントを集合させる

ドキュメントは、積み重ね、または、結合により集合させることができます。

PDF や PaperPort 画像 (MAX ファイル) のグループを、単一の PDF や MAX ファイル中にそれぞれ積み重ねることができます。選択されるファイルを、単一のフォルダ中に入れて、積み重ねの中で希望する順番に選択します。それから積み重ねボタンをクリックし、ドロップダウンリスト中かショートカットメニューから積み重ねを選択します。元のページサイズは、積み重ねられたドキュメント中で維持されます。積み重ねの後、元のファイルは残りません。

画像、MAX、PDF アイテムは結合することができます。変換先となるのは PDF ファイルです。以下の結合オプションが利用可能です。

- アイテムをPDFの積み重ねへと結合：元のページはそれぞれ、サイズ変更されずに PDF の一つのページになります。
- マルチ PDF 中へ結合し、フィットするようサイズ変更：これは、結合されるアイテムをサイズ変更し、常に元の 4 ページを PDF の 1 ページに配置します。

- マルチ PDF 中へ結合し、元のサイズを維持する：これは、できる限り多くの元のページを各 PDF ページへと配置します。
- サムネイル PDF ページに結合：これは、全てのアイテムのサムネイルを作成し、できる限り多くを一つの PDF ページへとフィットさせます。



元のアイテムは、元のファイルタイプのまま残ります。

結合は通常、PDF 生成のため積み重ねよりも長い時間を必要とします。

PaperPort Professional では更にテキストアイテムも結合できます。テキストアイテムを変換するには、それを作成したアプリケーションがコンピュータ上で使用可能となっている必要があります。

画像のテキストへの変換

サムネイルをワープロプログラムにドラッグアンドドロップするだけで、スキャンしたドキュメントをテキストに変換できます。スキャンしたドキュメントが PaperPort の OCR ソフトウェアで自動的に処理され、ワープロプログラムが起動されます。その後、スキャンしたテキストがドキュメントに読み込まれて編集できるようになります。

ページ表示ウィンドウでは、画像アイテムの一部からテキストをコピーしてテキスト編集、ワープロ、またはスプレッドシートなどのプログラムで使用することもできます。

OCR ソフトウェアがテキストを処理し、Windows のクリップボードにテキストをコピーします。テキストを挿入するプログラムを開き、貼り付けを使用してテキストをファイルに貼り付けます。

PDF ドキュメントを作成する



PDF (Portable Document Format) ファイルは、一般にフレーバと呼ばれる 3 つのタイプに分類されます。

- PDF 画像
- PDF 検索可能画像
- PDF 形式のテキストおよびグラフィックス (PDF ノーマル)

PaperPort ソフトウェアのバージョンにより、上記のうち 1 つまたは複数の PDF フレーバを作成できます。詳細については、PaperPort オンラインヘルプを参照してください。

PaperPort をアンインストールする

1. コントロールパネルから、プログラムの追加と削除を選択します。
2. ScanSoft PaperPort 11.0 を選択します。
3. プログラムをアンインストールするには削除を、または、自動修復するには変更をクリックします。